

精華中学校の一日

精華中学校 生徒指導部

精華中学校では、社会の状況や時代の流れに合わせ、生徒の声を積極的に取り入れることによって、「校則見直し」の取組を行っています。これまでもたくさんの校則が変更になりました。この取組を行う目的は、これからの社会を生きていく上で大切な力となる、自ら考えて、主体的に行動し、新しいものを生み出す力、つまり「考動力」を身につけることです。今年度もみなさんがこの取組の目的をしっかりと理解した上で、自分の「考動力」をさらに成長させることを期待しています。

また、この「精華中学校の一日」にも必要最低限のルールや決まりしか載せていません。ここに書いていないからといって、ルールや決まりがないととらえるのではなく、自分や周りにとって、何が最善かを考えた上で行動してください。

1 学校へ来るまで

- ①登校中は交通マナーやルールを守り、交通事故のないように注意する。
※登校中に何か異変があった場合は、周りの人に助けを求め、学校（警察）に連絡する。
- ②通学方法と通学路を守る。
- ③始業（朝読書）時間の30分前以降から登校する。
- ④傘は下駄箱に置かず、教室の傘立てに入れる。
- ⑤飲み物（お茶、牛乳、水、スポーツドリンク）は持参する。ペットボトルでもいいが、自分で持ち帰る。
- ⑥欠席、遅刻、早退予定の場合は、8時25分までに家の人から学校へ連絡してもらう。

2 8時30分 朝読書 8時40分 朝学活

- ①8時30分のチャイムまでにカバンをロッカーにしまい、貴重品（定期券、自転車のカギ、お金など）を机の上に置き、担任の先生に回収してもらう。
- ②8時30分のチャイムで本（マンガ、雑誌、教科書類は禁止）を読み始める。読書の時間なので、宿題や勉強はしない。10分間の読書になるが、その積み重ねは大きい。
- ③8時40分から朝学活が始まり、8時45分の朝学活終了までは自分の席に着いておく。
※1時間目までに体操服に着替える必要がある場合は、8時35分から朝学活が始まり、8時40分に教室を出て、体操服に着替えることができる。

3 8時50分～12時40分 授業、休み時間

- ①ベル前準備、ベル前着席を守る。始まりのチャイムで号令をかけて授業を始め、終わりのチャイムで号令をかけて授業を終える。
- ②他学級には入らない。
- ③移動教室時以外は、他学年のフロアに行かない。他学年の生徒に用事がある場合は、学年の先生に伝える。
- ④トイレの使用については、基本的に自分の学年のフロアのトイレを使用する。
- ⑤移動教室のときは、他学年の教室側のろう下は通らない。

4 12時40分～13時20分 給食、昼休み

- ①給食当番が配膳する。
- ②配膳後、全員が揃っていることを確認してから号令する。
- ③給食終了5分前に各自食器の片づけを開始し、給食終了のチャイムで号令する。
- ④給食当番は給食カートエレベーター前まで運ぶ。

5 13時25分～15時15分 授業、休み時間

- ①午前と同じように午後の授業を受ける。

6 15時20分～15時30分 そうじ

- ①そうじ場所に移動し、すぐにそうじを始める。
- ②班の代表はそうじ場所に点検表を持って行き、そうじ終了後に担当の先生のチェックを受ける。
- ③そうじは15時30分には終えて、速やかに終学活の準備をする。

7 15時30分～15時40分 終学活

- ①学級議長が司会進行をする。
- ②一日の良かった点や反省点などについて、班で話し合う。
- ③15時40分の終学活終了までは教室から出ない。

8 15時40分～ 部活動

- ①部活動には、下校時の荷物をすべて持って行く。（全員が教室を出た後、施錠します。）
- ②部活動時は、更衣室に自分の着替えや荷物を置いたままにしない。
- ③休むときは自分で顧問の先生に連絡する。

9 下校（最終下校時間は時期によって変わる）

- ①部活動終了後は速やかに片づけを行い、最終下校の時間を守る。
- ②部活動終了後は、制服に更衣せず、部活動着のまま下校してもよい。
- ③下校中は交通マナーやルールを守り、交通事故のないように注意する。
※下校中に何か異変があった場合は、周りの人に助けを求め、学校（警察）に連絡する。
- ④下校中に物を買って食べたり、飲んだりしてはいけない。
- ⑤安全面を考えて、速やかに家に帰る。

10 その他

- ①何か忘れ物があっても勝手に家に取りに帰らず、担任の先生に伝える。一度学校に登校すれば、基本的には下校時までは校外には出られない。どうしても忘れた物が必要な場合は、家の人に電話をかけて持って来てもらうことはできる。
- ②お金はできるだけ持ってこない。必要が生じて持ってきたときは、朝学活時に担任の先生に預ける。検定試験や部活動などで支払うお金も朝学活で預ける。
- ③不要物（スマホ、携帯ゲーム機、おかしなど）は持ってこない。発見次第、職員室で預かる。必要があって持ってきた場合は、朝学活で担任の先生に預け、下校時に返却してもらう。
- ④職員室への勝手な入室は禁止。用事がある場合は、職員室手前のドアから先生を呼ぶ。3年生の先生に用事がある場合は、職員室奥のドアから先生を呼ぶ。

【職員室の入室方法】

学年、学級（部活動）、名前を言って、用事がある先生を呼ぶ。

入室時：「失礼します。〇年〇組（〇〇部）の□□です。△△先生はいらっしゃいますか。」

退室時：「失礼しました。」

- ⑤グラウンドに行く時は、安全確保のため左右確認を徹底し、歩いて横断歩道を渡る。
- ⑥その日の家庭学習に必要なない教科書やノート類は置いて帰ることを認める。ただし、長期休業の際は、道徳教科書、道徳ファイル、学活ファイル、総合ファイル、実技教科で使用する道具（リコーダー、絵の具セット、裁縫セットなど）以外はすべて持ち帰る。長期休業前は持ち帰るものが多くなるので、授業が終わり次第、少しずつ持ち帰るようにする。
- ⑦体調が良くない場合は、職員室か保健室に行き、保健の先生に相談する。保健室での休息は最長1時間までとし、それでも良くならない場合は早退し、自宅で療養する。
※保健室で休息をとった場合、その後体調が良くなっても、健康面、安全面を考慮し、部活動には参加できない。（見学は可）
- ⑧塾に行く途中や、家族で出かけている途中であるという事情を考慮して、土日や放課後は私服登校を許可します。ただし、土日の部活動の際は、部活動指定の練習着、または制服などで登校すること。
- ⑨生徒昇降口から曙学級前廊下へ通じる曲がり角は、上靴なら通行してもよい。
※ただし、幅が狭い曲がり角となっているので、前方に注意し、気をつけて通行すること。

11 服装について

①中セーター（ベスト）について

- ・VネックかUネックのみ。
- ・色は、黒・紺・グレー・白・茶・ベージュのみとし、柄ものや大きなロゴなどは避ける
- ・令和6年度より、登下校時もセーター（ベスト）のままでもよい。
- ・式典ではブレザーを着用する。
- ・スウェット素材のトレーナの着用も認める。
※ただし、中セーター（ベスト）着用のルールに準ずる。
- ・パーカーは認めていない。

②インナーシャツについて

- ・色、柄の指定なし。
- ・体操服を着用してもよい。
- ・ハイネックのインナーシャツは認めていない。（部活動時は顧問の指示に従うこと。）

③防寒着（アウター）について

- ・指定なし。（ただし、派手にならないもの。）
- ・防寒着（アウター）は登下校時のみ着用し、教室内では着用しない。
- ・令和6年度より、登下校時は防寒着（アウター）をポロシャツの上に直接着用してもよい。
※ただし、防寒着（アウター）はブレザーの下には着用しない。
- ・スウェット素材のパーカーの着用も認める。
※ただし、防寒着（アウター）着用のルールに準ずる。

④靴下について

- ・色、柄の指定なし。
※ただし、制服の着こなし方の観点や安全上の理由から、ルーズソックスは不可とする。
- ・ストッキングやタイツは、黒、紺、グレー、白、茶、ベージュのみ。
- ・行事、式典のときも、色の指定なし。
- ・部活動時も同様とする。

⑤外靴は運動靴のみ。

- ・上靴は色、柄の指定なし。
※ただし、バレエシューズタイプかゴムタイプのものとする。

⑥帽子は登下校時、体育時、部活動時には着用してもよい。

⑦カバンは学校指定のカバン（ボストン型、リュック型）を使用するか、必要に応じて個人で購入したカバンを使用してもよい。

- ※R4年度より指定なし。（ただし、ロッカーに収納できるサイズに限る。）

12 身だしなみについて

①ネックレス（スポーツ用も含む）、腕時計、ピアス、指輪、エクステなどの装飾品の着用は認めていない。

②髪の毛は飾りのない髪ゴム、または、ヘアピンで束ねる。ただし、体育時、部活動時は安全のため、ヘアピンの使用は控えること。飾りつきのゴムやヘアピン、シュシュなどは認めていない。

③染髪、化粧などは認めていない。

【服装、身だしなみについての心がけ】
普段から、身だしなみ、着こなしを意識し、
「T.P.O（時、場所、場合）」に応じた服装を心がけましょう。